

平成23年9月期 決算説明資料

(平成22年10月1日 ~ 平成23年9月30日)

平成23年 12月 16日

ひとを大切に。自然を大切に。

ホウライ株式会社



目次 ~ CONTENTS

1. 平成23年9月期決算概要	
1-1 業績サマリー	1
1-2 営業収益・営業総利益の実績	2
1-3 事業部門別実績	4
1-4 営業利益・経常利益・当期純利益の実績推移	7
2. 平成24年9月期業務計画概要	
2-1 計画サマリー	8
2-2 事業部門別施策	9
2-3 営業収益・営業利益の計画	10
2-4 経常利益・当期純利益の計画	11
(ご参考) 主要な経営指標等(実績)の推移	12
(ご参考) 事業内容のご案内	13

本資料の見通し(予想値)は、現時点で入手可能な情報に基づいて作成しており、潜在的なリスクや不確実性が含まれています。そのため 実際の業績は、今後の事業環境の変化等様々な要因により、予想数値とは大きく異なる結果となる可能性があることをご承知おき下さい。

なお、本資料に記載の金額(実績)については、百万円未満の金額は切り捨てて表示しております。

1-1 平成23年9月期 業績サマリー

(単位:百万円)

	第127期実績 (平成22/9月期)	第128期実績 (平成23/9月期)	前期比	増減率(%)
			-	/
営業収益	5,554	4,990	-564	89.8
営業総利益	984	722	-261	73.4
経常利益	804	407	-397	50.6
当期純利益	503	248	-255	49.3

・保険事業と乳業事業が売上を伸ばした一方で、観光・ゴルフの両事業が、震災と原子力発電所事故の影響を強く受けて来場者数が前年を大きく下回り、大幅な減収となりました。不動産事業も減収となり、全体の営業収益は、4,990百万円(前期比564百万円減)となりました。

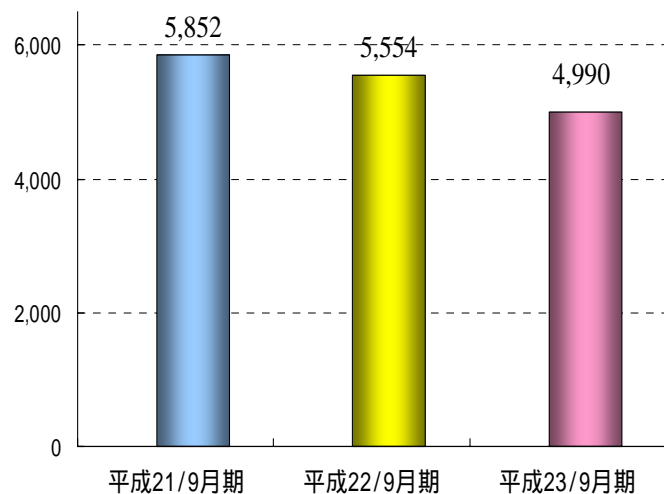
・営業原価は、売上を伸ばした乳業事業以外は各事業部門で前年を下回り、全体で4,267百万円(前期比302百万円減)となり、営業総利益は722百万円(前期比261百万円減)となりました。またマーケットからのゴルフ会員権買取りに伴う消却益も前年を下回り、経常利益は407百万円(前期比397百万円減)となりました。

・最終的な当期純利益は、248百万円(前期比255百万円減)となりました。

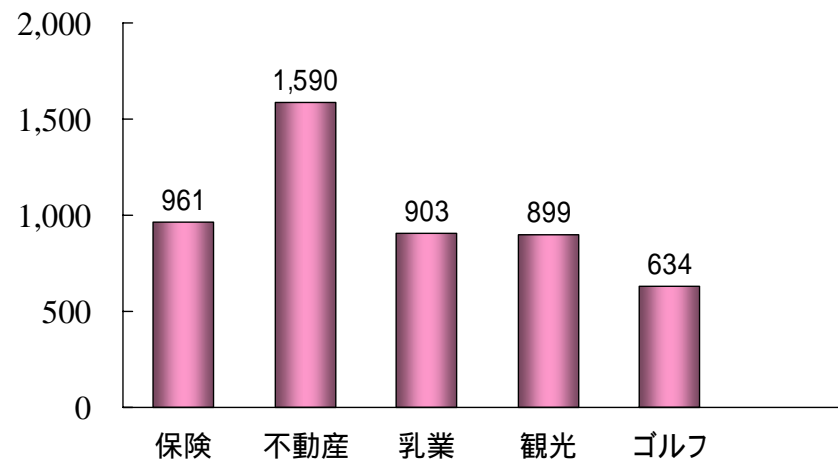
1-2 平成23年9月期 営業収益・営業総利益の実績(その1)

営業収益

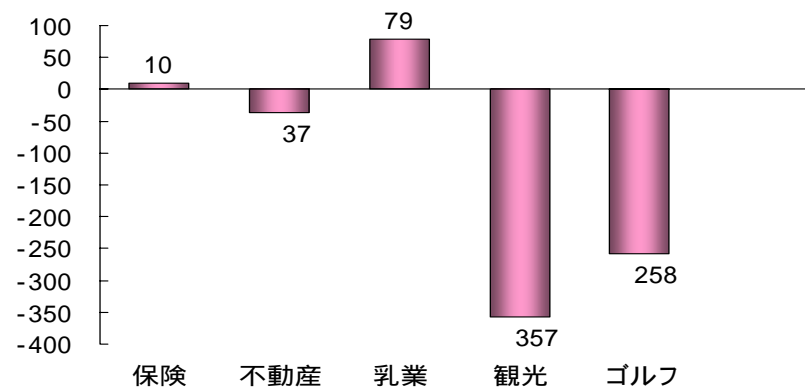
(単位:百万円)



部門別内訳



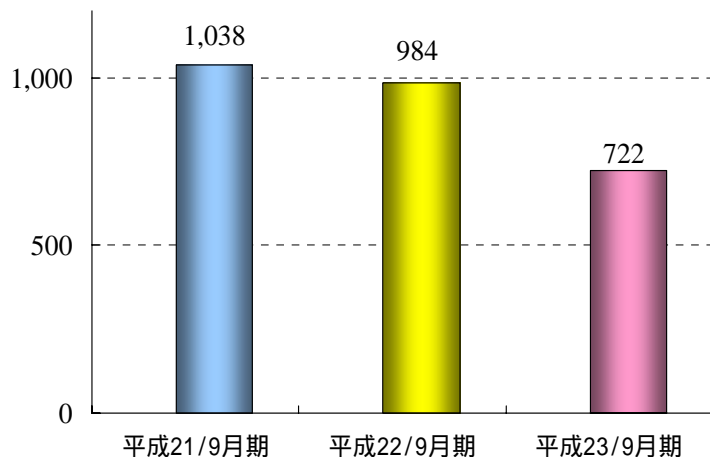
▶前期比: 564百万円



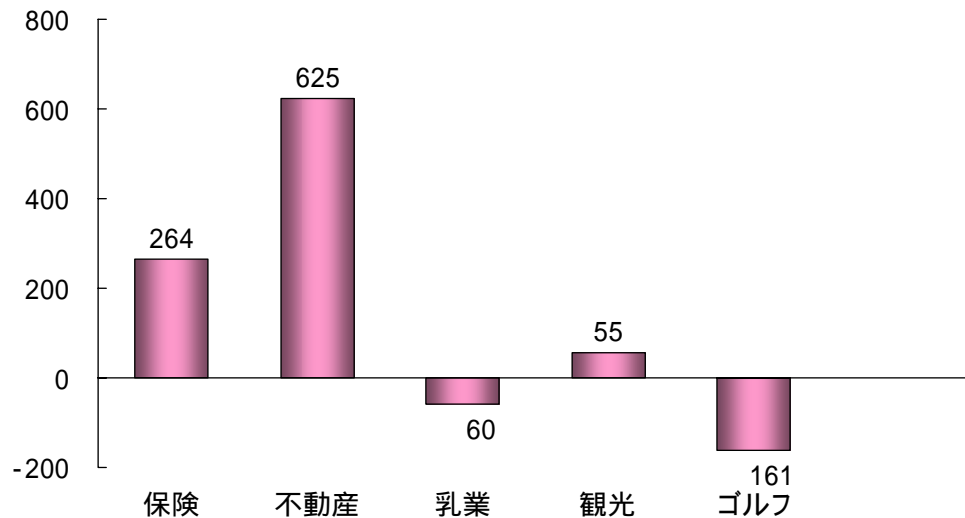
1-2 平成23年9月期 営業収益・営業総利益の実績(その2)

(単位:百万円)

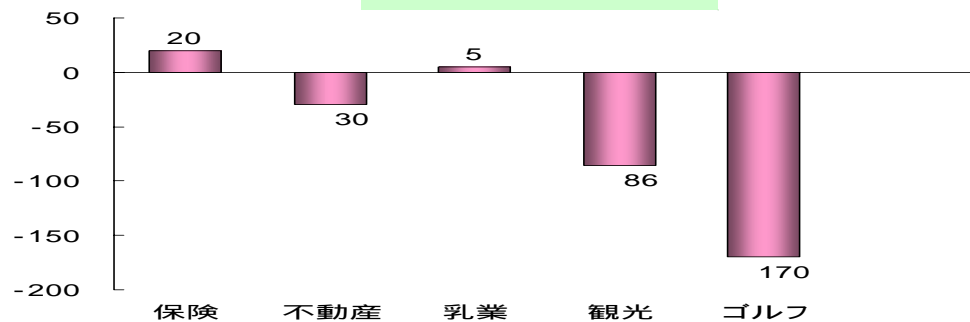
営業総利益



部門別内訳



▶ 前期比: 261百万円

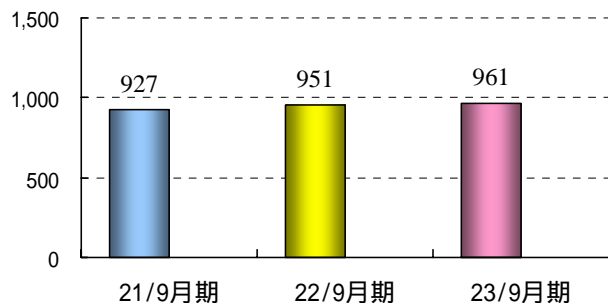


1-3 事業部門別実績(その1)

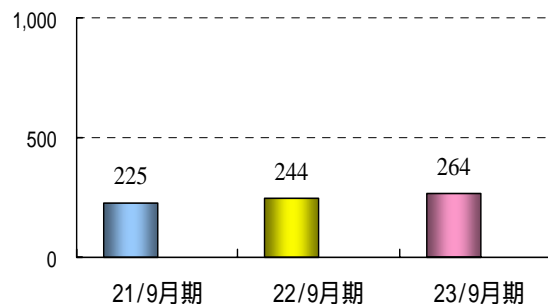
保険事業

(単位:百万円)

< 営業収益 >



< 営業総利益 >

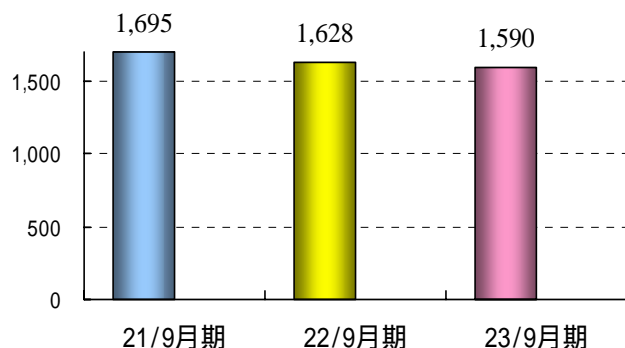


保険事業

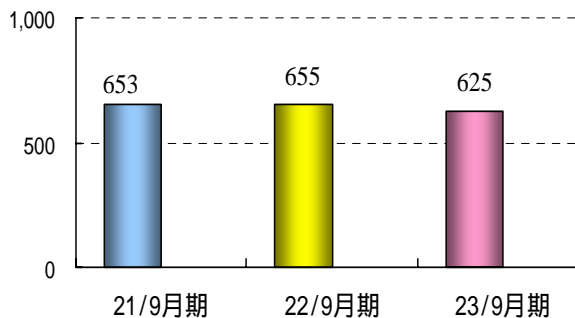
厳しい業界環境下、生命保険の分野は苦戦しましたが、代理店事業譲り受けの効果により損害保険分野が増収となり、営業収益は961百万円(前期比10百万円増)となりました。営業原価はのれん償却の減少により前年を下回り、営業総利益は264百万円(前期比20百万円増)となりました。

不動産事業

< 営業収益 >



< 営業総利益 >



不動産事業

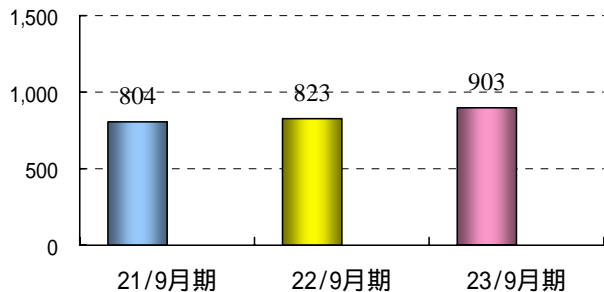
当社の賃貸ビルは、テナントの出入りはあったものの一部空室状況が続き、平均賃料の低下もあり、営業収益は1,590百万円(前期比37百万円減)となりました。営業原価も減少しましたが、営業総利益は625百万円(前期比30百万円減)となりました。

1-3 事業部門別実績(その2)

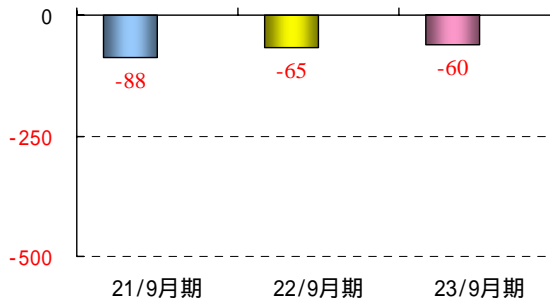
乳業事業

(単位:百万円)

< 営業収益 >



< 営業総利益 >

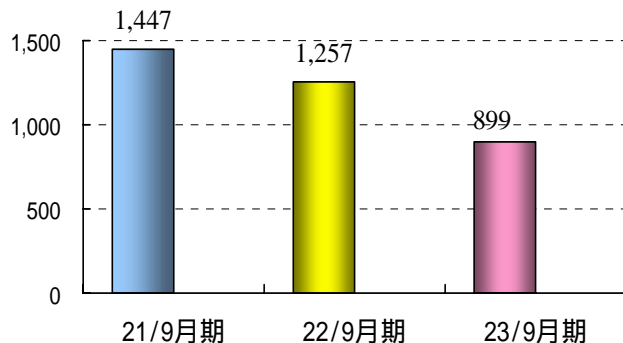


乳業事業

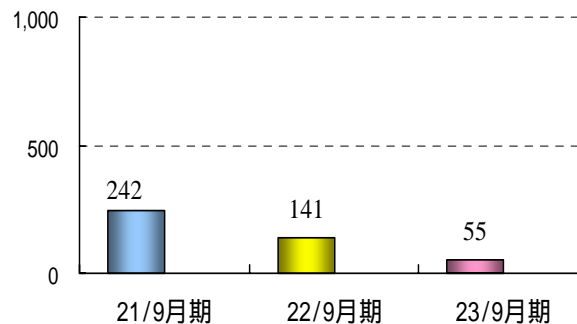
販路拡大、ギフト売上増加等に全社を挙げて取り組んだ結果、営業収益は903百万円(前期比79百万円増)となりました。売上の伸びと菓子類の仕入増加、配送費の増加を主因に営業原価も増加しましたが、営業総損失は縮小し60百万円(前期比5百万円改善)となりました。

観光事業

< 営業収益 >



< 営業総利益 >



観光事業

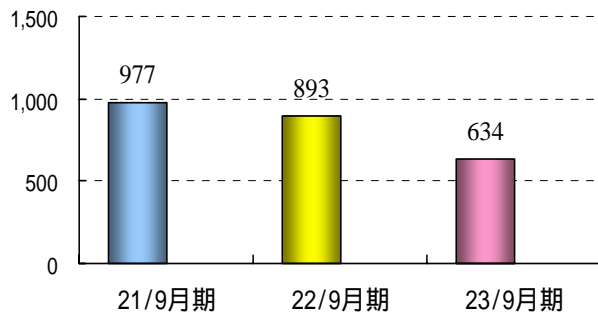
個人消費の回復の遅れに、東日本大震災後の自粛ムードと原子力発電所事故の影響が加わり、那須・塩原地区の観光施設は大きな打撃を受けました。当社の観光牧場も来場者数が大幅に減少し、営業収益は899百万円(前期比357百万円減)となりました。人件費ほか、営業原価の圧縮を図りましたが追いつかず、営業総利益は55百万円(前期比86百万円減)となりました。

1-3 事業部門別実績(その3)

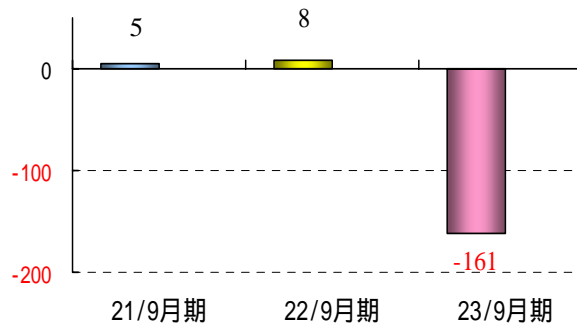
ゴルフ事業

(単位:百万円)

< 営業収益 >



< 営業総利益 >



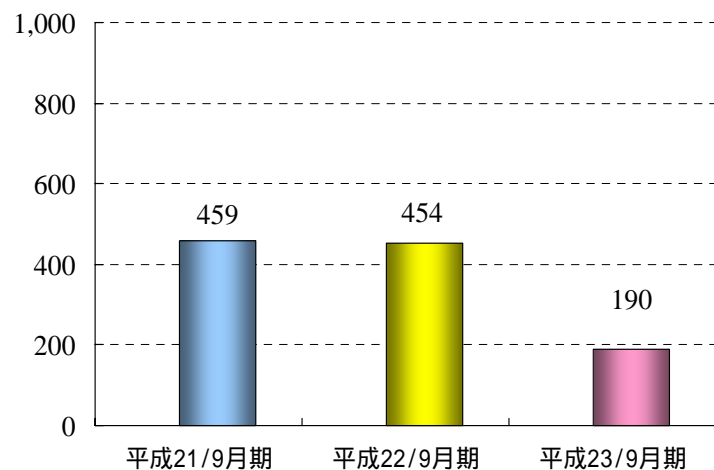
ゴルフ事業

東日本の多くのゴルフ場は、震災と原子力発電所事故の影響で入場者数が減少しました。当社の二つのゴルフ場でも来場者数が前年を大幅に下回り、さらに業界における低価格競争への対抗上、期間限定特別料金を設定したこともあって単価が下がり、営業収益は634百万円(前期比258百万円減)となりました。一方、営業原価は人件費、経費の圧縮を図りましたが売上減少に追いつかず、営業総損失は161百万円(前期は8百万円の利益)となりました。

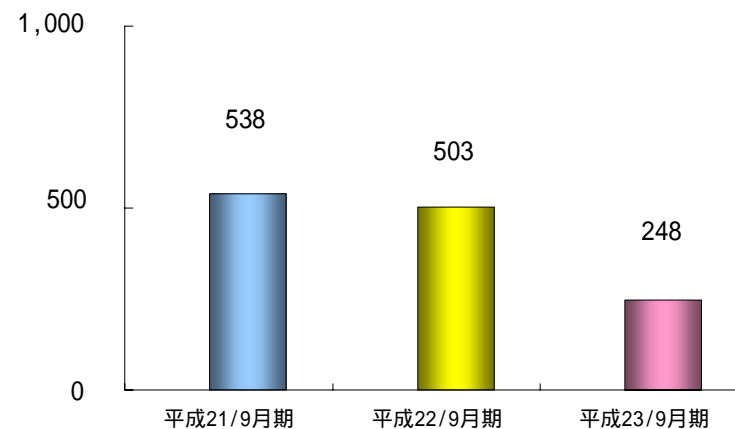
1-4 営業利益・経常利益・当期純利益の実績推移

営業利益

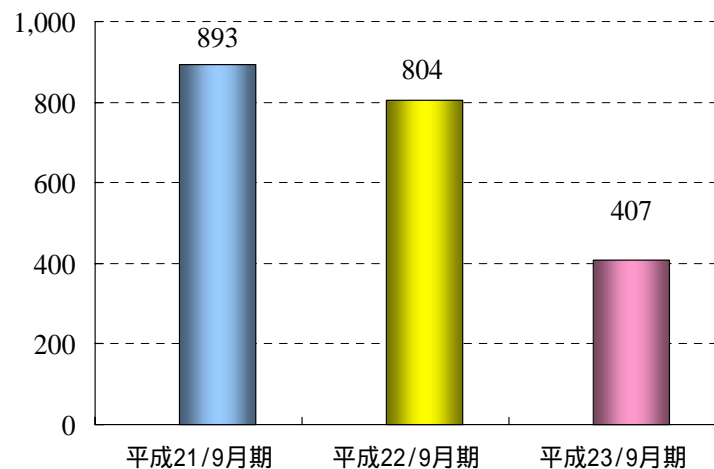
(単位:百万円)



当期純利益



経常利益



2-1 平成24年9月期 計画サマリー

(単位:百万円)

	前期実績 (平成23/9月期)	今期計画 (平成24/9月期)	前期比
営業収益	4,990	5,410	+419
営業利益	190	400	+209
経常利益	407	530	+ 122
当期純利益	248	340	+ 91

・原子力発電所事故の影響も長期化しており、経営環境は厳しい状況が続きますが、一日も早く震災前の利益水準に回復を図るべく、各事業で施策に取り組み、営業収益は5,410百万円(前期比419百万円増)、営業利益400百万円(前期比209百万円増)を予定しております。ゴルフ会員権の買取り消却益は減少を見込み、経常利益530百万円(前期比122百万円増)、当期純利益340百万円(前期比91百万円増)を予定しております。

保険事業

少子高齢化の進展、景気悪化等により市場が縮小傾向にある中、保険会社の再編への対応も含め、正確で効率的な事務基盤を確保し、新規取引開拓とお客様とのリレーション強化、トータル・リスクマネジメント・サービスの充実による差別化戦略を推進することが課題であり、これにより収益増強に注力してまいります。

不動産事業

景気低迷により都内のオフィスビルの空室率が高止まり、平均賃料が下落傾向にある中、計画的かつ適切な投資によりビルグレードの維持・向上を図るとともに、テナントとのコミュニケーションを良くし、テナントに満足いただけるビル運営に努め、安定的な収益確保に注力してまいります。

乳業事業

食品の安全性を第一に考えて、引き続き衛生管理・品質管理を徹底します。また、販売基盤の強化と生産・仕入・販売の各段階で原価低減を進め、黒字化をめざします。販売強化のためには、牧草から育てる一貫生産体制、遺伝子組換えでない飼料、低温長時間殺菌の特色を訴求するとともに、引き続き製品開発も進めてまいります。

観光事業

景気動向や天候等、外的要因に業績が左右される事業特性がありますが、外部環境の変化を適時的確に把握し、入場無料・駐車場無料をアピールして観光客の誘致に努めるとともに、引き続き施設の整備・拡充を推進し、観光牧場としての魅力を高めてまいります。また、お客様のニーズをしっかりと把握し、売店取扱商品の品揃え拡充、レストランメニューの見直しにも取り組んでまいります。

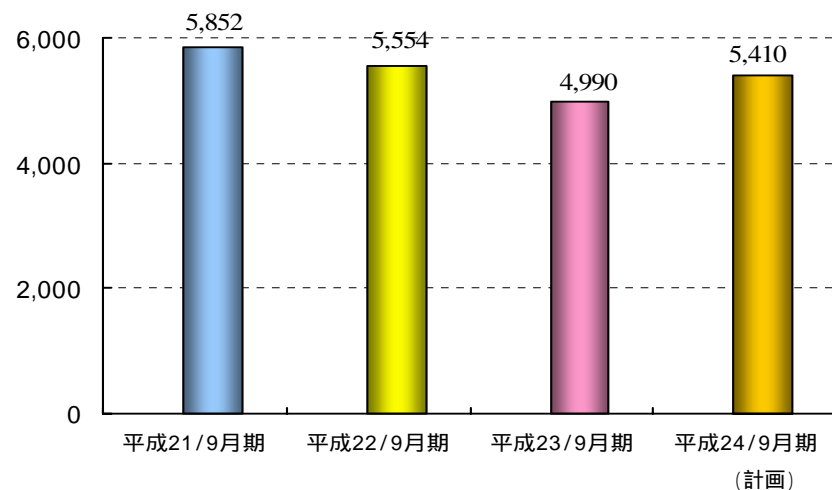
ゴルフ事業

景気動向や天候等、外的要因に業績が左右される事業特性がありますが、施設・設備の計画的な更新を進めてコースの高品質を維持し、会員様をはじめ来場客の皆様にはプレーを楽しんでいただくとともに、引き続きコストダウンに努め、安定的な利益計上を図ります。ゴルフ預り保証金につきましては、据置期間満了後の対応に目処をつけることは全社的な課題として、計画的に取り組んでまいります。

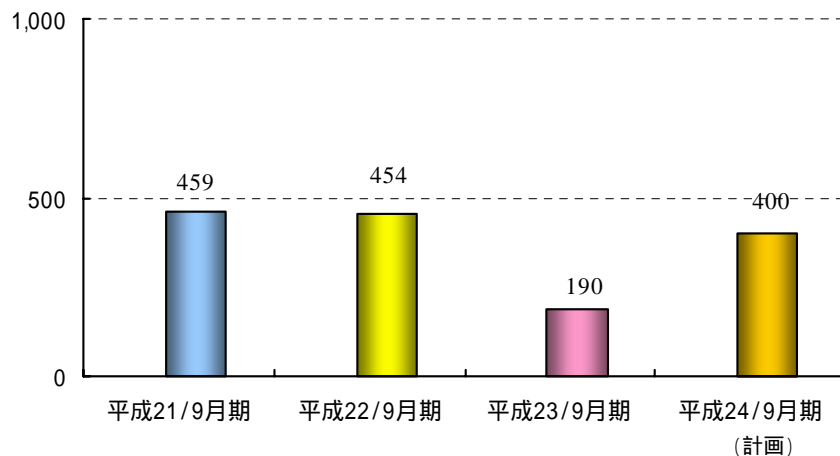
2-3 平成24年9月期 営業収益・営業利益の計画

営業収益

(単位:百万円)



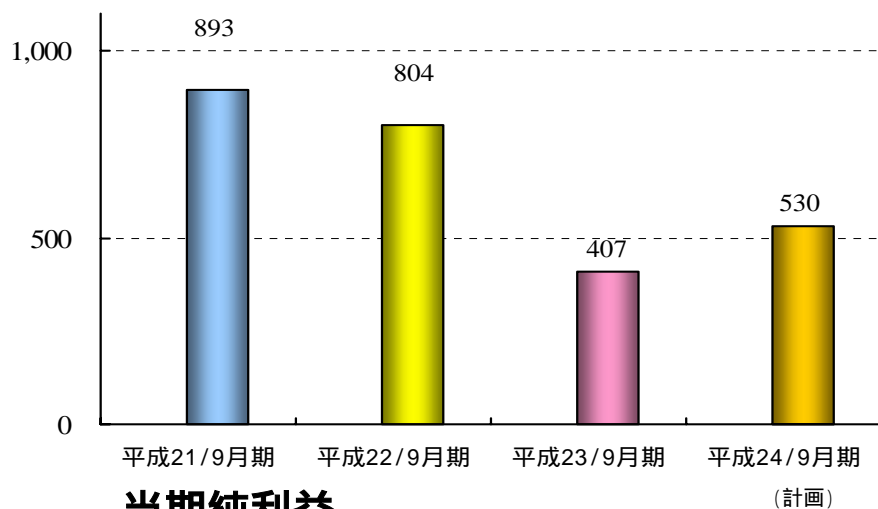
営業利益



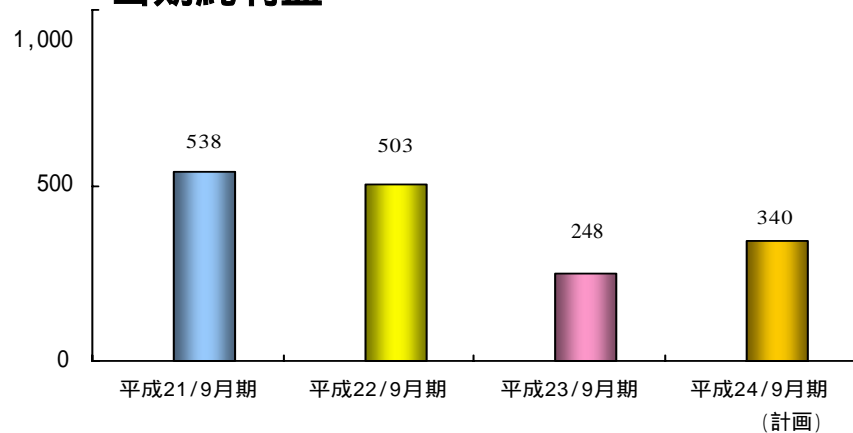
2-4 平成24年9月期 経常利益・当期純利益の計画

経常利益

(単位:百万円)



当期純利益



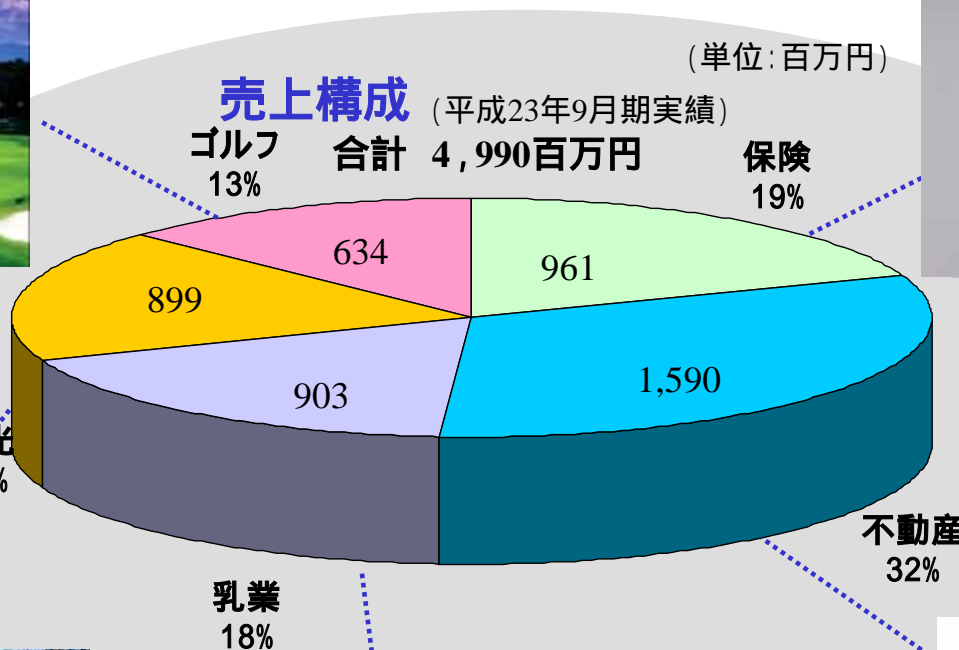
(ご参考) 主要な経営指標等(実績)の推移

(単位:百万円)	平成19年9月 通期	平成20年9月 通期	平成21年9月 通期	平成22年9月 通期	平成23年9月 通期
営業収益	5,772	5,795	5,852	5,554	4,990
経常利益	908	935	893	804	407
当期純利益	606	675	538	503	248
総資産額	26,094	25,702	24,685	24,418	24,045
内 現金及び預金	3,962	3,929	3,125	3,076	3,063
総負債額	20,513	19,595	18,119	17,424	16,872
内 預り保証金	17,326	16,233	15,097	14,529	14,274
内 有利子負債	2,150	2,050	1,950	1,850	1,750
純資産額	5,580	6,106	6,566	6,993	7,173
内 資本金	4,340	4,340	4,340	4,340	4,340
1株当たり純資産額	398.57円	436.34円	469.29円	499.91円	512.80円
自己資本比率	21.4%	23.8%	26.6%	28.6%	29.8%
従業員数 (名)	171	161	164	156	157
(他平均臨時雇用者数)	(128)	(139)	(151)	(146)	(127)

(ご参考) 事業内容のご紹介



ホウライカントリー倶楽部
西那須野カントリー倶楽部の運営



損害保険代理店業務
生命保険募集業務



レジャー施設・レストランの運営
土産品・乳製品等の販売



乳製品(牛乳・アイスクリーム・
ヨーグルト)の製造・販売



賃貸ビルの運営